

ヒトとヒトは、
支えあって
生きている。

誰もが暮らしやすいまちにしていきたいために

私たちにできることは何なのか、

当事者の方々と一緒に考える交流会を開催します。

お気軽にご参加ください。

さがすたいる。

さがらしいやさしさのカタチ

レッツさがすたいるトーク

～それぞれのスタイルで暮らすために私たちができること～

今の“大人”も元“こども”。考えよう、“こども”にやさしいまち。

2019.9.8 日 14:00 - 17:00 【13:30開場】

会場 | おへそこども園

佐賀市水ヶ江1丁目6-32

駐車場については、佐賀県庁職員駐車場(サガテレビ北側(無料))

または、近隣の駐車場をご利用ください

参加費 | 無料

定員 | 40名【事前申込・先着順】

申込方法については裏面をご覧ください



さがすたいる
さがらしい、やさしさのカタチ

こんな思いをお持ちの方にオススメです

- ☑ 障がいのある方、子育て中の方
- ☑ 当事者の方々を支えるお仕事、活動をされている方
- ☑ お店を経営している方、働いている方（お店の業態は問いません）
- ☑ バリアフリーやユニバーサルデザイン、ダイバーシティなどの考え方に興味関心のある方



ゲストスピーカーによるクロストーク

ゲストが語る「誰もが暮らしやすいまちづくりのヒント」



● ゲスト
こども法人キッズカラー代表/保育士
雨宮 みなみ 氏
AMEMIYA Minami

1986年生まれ。中学生の頃から目指していた保育士資格を取得後、複数の保育園で6年間子どもに携わる。現場での経験を通し、保育や子育てが広がる“遊び”と“学び”のプラットフォームHoiClue[ほいくる](Webサイト)を立ち上げ、2010年に株式会社キッズカラーを設立。「こどもの“やってみよう”っておもしろい」というタグラインの元、新しいチャレンジに向けて奮闘中。
<https://hoiclue.jp/logo/> プライベートでは、1児の母。



● ゲスト
おへそグループ統括團長
吉村 直記 氏
YOSHIMURA Naoki

1985年、佐賀県生まれ。5歳の時交通事故で父を亡くし、母に兄弟3人の真ん中として女手一つで育てられる。同時期に空手を始め、そこで出会った恩師に多大な影響を受ける。ロータリー財団の親善大使として一年間派遣されメキシコ合衆国へ一年間の語学留学。大学在学中に幼児教育に興味を持ち、関東の保育コンサルティング会社に入社。50件以上の保育園の立ち上げや運営に関わりながら乳幼児教育を学ぶ。25歳でおへそ保育園園長に就任。現在、0歳～12歳までの子どもたち、障害を持つ子どもたちが共存する“おへそグループ”を統括。執筆・講演活動、また、一男一女の父として子育てにも奮闘中。



● ゲスト
合同会社MUKU代表
佐伯 美智子 氏
SAIKI Michiko

福岡生まれ、対馬育ち。3男児の母。高校生の頃から、根拠のない自信を頼りにガールズバンドや単車にハマりながら破天荒な生活を送る。一方、生徒会役員に従事するなど多面性を持つAB型。専門学校卒業後、作業療法士の資格を取得するが「世界中に友達を作る」という夢を叶えようと、女1人バックパッカーとして、南半球に旅に出る。その後、カイトサーフィンにハマり、唐津に移住。作業療法士として病院や高齢者施設に勤務するも「私がやりたいことはこれじゃない!」と、三男が3カ月の時に独立。翌年、赤ちゃんがいる介護事業所「看護小規模多機能むく」を開設。高齢者と子供が集う「あたり前の暮らし」を作るべく、様々な「わくわく」を仕掛け続けている。



● ゲスト
さが地域ツズサポーター
西川 彩菜 氏
NISHIKAWA Ayana

1991年、鹿児島県の離島、徳之島生まれ。5歳から約10年間、松濤館流の空手を習い、小学6年生の時に型で九州一になるも、その後、空手の代わりに始めたバスケットにはまる。地元の高校を卒業後、兄が佐賀にいた関係で、佐賀女子短大に入学。卒業後、徳之島で小学校教諭をする中で、子育て世代と地域とのつながりの重要性を目の当たりにするも、漫画家を目指すため、再び島を離れ、福岡の専門学校へ。卒業間近、佐賀県庁で働いていた友人にさが地域ツズサポーターとしてスカウトされる。「一人で悩んでいる人を助けたい!」、「人を繋ぐのは、人。」との思いで、地域に入り込み、活動中。

ワークショップ

“こども”視点で
やさしいまちを考えよう

大人はみんな元“こども”。自身が“こども”だった頃を思い出して“こども”の視点からモノトを考えることで“こども”との距離を縮めていきます。

交流会

みんなが暮らしやすいまちにしていけるために
できることを考えよう

交流会では、ゲストと一緒に、より良くみんなが暮らしていけるまちづくりのために何が必要なのか、参加者全員で考えていきます。みなさん一人ひとりの声を聞かせてください。

申込方法

お申し込みはさがすたいるウェブサイト又は県民協働課までメール若しくは電話にて受け付けます。
※定員になり次第、申込を締め切らせていただきますので、お早めにお申し込みください。

【申し込みに当たっての必要事項】

- お名前(フリガナ) ※複数名で参加される場合は代表者
- 参加人数 ※託児を希望されるお子さんは除く
- 電話番号・メールアドレス
- イベント参加に当たって配慮すべき事項
- 託児が必要なお子さんの有無

【以下は託児「有」の場合のみ】

- お子さんの年齢 ※託児スタッフの配置人数の検討に当たって必要となります
- 託児に当たって配慮すべき事項
※託児にあたってはイベント当日スタッフから詳細な確認を行う場合があります。

お申し込み・お問い合わせ

佐賀県県民協働課ユニバーサル社会推進担当

☎0952-25-7068【受付:8:30~17:00】 ✉kenminkyoudou@pref.saga.lg.jp

定員

40名

事前申込・先着順

「さがすたいる」とは

まちの中にある、様々な人たちにやさしいお店を検索することができるウェブサイトです。お店のやさしさのカチを積極的に紹介するとともに、当事者が不安に感じていること、必要としていること、などを当事者の視点に立って伝えていくことに取り組んでいます。

詳しくはWEBをご覧ください

さがすたいる



<https://saga-style.jp/>